

令和5年度3月補正予算(案)の概要

I 予算の規模

	現計予算額	今回補正額	補正後の額	前年同期比
一般会計	28,841,198千円	▲755,059千円	28,086,139千円	26.77%
特別会計	8,419,204千円	82,200千円	8,501,404千円	▲0.05%
企業会計	10,635,400千円	15,458千円	10,650,858千円	18.14%
合計	47,895,802千円	▲657,401千円	47,238,401千円	19.06%

II 歳出予算の事業

【物価高騰対策関係経費】

(単位：千円)

- ・電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業費 80,130 (福祉)

デフレ完全脱却のための総合経済対策として、低所得者支援及び定額減税を補足する給付金を支給(国10/10)

<内容>

- ①令和5年度住民税均等割のみ課税世帯に対し10万円を支給
※電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金(3万円)を支給済の場合は7万円支給
- ②令和5年度住民税非課税世帯及び①の世帯において扶養されている18歳以下の児童1人当たり5万円支給(子ども加算)

<対象者数>

- 10万円支給：709世帯(うち7万円支給：99世帯)
- 子ども加算：234人

[繰越明許費：107,145千円]

○令和5年度物価高騰対策関係予算総額(コロナ対策関係予算含む) 6億2,920万2千円

令和5年度輪島市一般会計補正予算(第1号)	1億4,700万円	(令和5年4月20日専決)
令和5年度輪島市一般会計補正予算(第2号)	1億9,956万4千円	(令和5年6月30日議決)
令和5年度輪島市一般会計補正予算(第4号)	7億8,850万円	(令和5年12月15日議決)
令和5年度輪島市一般会計補正予算(第9号)	▲5億586万2千円	(3月補正予算関係分)

※事業の中止及び実績見込みに伴う減額分を含む

【通常事業分】

一般会計

(単位：千円)

- ・ **バス路線運行維持対策事業費** 3,545 (企 画)
北鉄奥能登バス穴水輪島線に使用する車両の老朽化に伴う更新にかかる費用の一部を補助
総事業費：27,170千円
※県：5,000千円、穴水町：1,455千円、事業者：17,170千円
- ・ **戸籍住民基本台帳システム費** 16,897 (市 民)
奥能登広域圏分担金(共同電算費)
住民記録フリガナ記載対応に伴うシステム改修費：16,897千円
[繰越明許費：21,330千円]
- ・ **こどもの医療費助成事業費** 6,162 (子育て健康)
医療費増加に伴う助成額の増加
- ・ **道路橋梁定期点検事業費** 25,768 (土 木)
事業費確定による減額：▲3,640千円
国補正による増額：29,408千円
[繰越明許費：29,408千円]
- ・ **橋梁長寿命化対策事業費** 73,126 (土 木)
事業費確定による増額：3,767千円
国補正による増額：69,359千円
[繰越明許費：156,982千円]

Ⅲ 予算の繰越

繰越明許費 1,454,025千円(27件)

電算管理費、ケーブルテレビ運営費、戸籍住民基本台帳システム費、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業費、一般経費(生活保護費)、県営広域営農団地農道整備事業負担金、県営一般農道整備事業費、県営農村地域防災減災事業負担金、県営ほ場整備事業負担金、土地改良施設維持管理適正化事業費、農村総合整備事業費、一般農道整備事業費、空家等対策事業費、除雪機械購入費、道路橋梁定期点検事業費、道路橋梁整備事業費、道路災害防除事業費、橋梁長寿命化対策事業費、県急傾斜地崩壊対策事業負担金、県単急傾斜地崩壊対策事業費、ハザードマップ作成事業費、埋蔵文化財等調査費、有形文化財保存事業費、伝統的建造物群保存地区保存対策事業費、体育施設整備事業費、現年発生農業用施設補助災害復旧事業費、現年発生土木施設単独災害復旧事業費